

## 令和8年度青森県特別支援学校技能検定・発表会 「PC入力分野」指導マニュアル

### 1 検定の概要

#### (1) 課題について

- ・課題は、「入力速度」に関する第1課題と、「文書作成」に関する第2課題で構成する。

課題	内容	採点方法
第1課題 入力速度	正確な入力を判定する。	総打数から誤入力数を減じた純打数を得点とする。
第2課題 文書作成	正確で体裁のよい文書作成能力を判定する。	表の作成と、文書全体の体裁について、採点基準によりミスのカウントする。

- ・「3(1)級の認定基準」に基づき、10級から1級までを認定する。ただし、第1課題(入力速度)のみ受検する場合は、3級を上限とする。

### 2 検定の実施方法

#### (1) 使用する機器等

- ・OSはマイクロソフトWindows 11、アプリケーションはWord (MS 365)、日本語入力システムはIMEもしくはジャストシステムATOKとする。

#### (2) 入力に関する規則・設定等

- ・ページの書式は、第1課題、第2課題とも、1行40字、36行にする。
- ・フォントは日本語・英数字ともにMS明朝にする。
- ・文字体裁は、「カーニング：半角英字のみ、文字間隔の調整：間隔を詰めない」にする。

※以上は、あらかじめ解答用ファイルに設定してある。

#### (3) 申込み

- ・申込みの上限人数は、各校の実施可能人数とする。ただし、全体で50名程度を上限として調整する。
- ・検定に際し、合理的配慮が必要な場合は、エントリー時に必要な支援が分かるように記載する。  
例1) 点字の問題を希望する。  
例2) マウス操作のための補助具を使用したい。

#### (4) 検定の準備

##### 【注意事項】

- ①検定の実施は各校で、問題用紙に同封する「実施マニュアル」に沿って実施する。2回以上に分けて実施する場合は生徒に不公平が生じないように、問題用紙や解答データの取り扱いに十分気を付ける。
- ②検定の監督は複数で行う。
- ③検定は、技能検定・発表会当日の一週間前までに実施する。

(第21号様式) PC 入力分野指導マニュアル

④使用するPCの日本語入力システムは、予測変換機能を使用できないように設定する。

**【検定実施】**

①検定中の時間は、タイマー等で正確に測定する。タイマー表示の有無は、受検者の実態に合わせて各校で決定する。

※制限時間は、「第1課題：入力速度」10分、「第2課題：文書作成」15分とする。

②検定開始後は、問題に関する質問は受け付けない。

※検定中に機器の不具合があった場合には、機器を操作できなかった時間については、調整する。ただし、操作ミスによる不具合の場合は時間の調整は行わない。

**【提出】**

①検定終了後、担当者は全受検者の回答データを、Google フォームにて送信する。その際、データはWordのまま、未編集とする。

②全受検者の回答を印刷し、第4回ワーキングチーム会議の際に、PC入力マネージャー校に提出する。

**3 採点**

・採点は技能検定・発表会前々日及び当日にワーキングチームが行う。

**(1) 級の認定基準**

級	10	9	8	7	6
第1課題 入力速度	20～39字	40～69字	70～99字	100～149字	150～199字
級	5	4	3	2	1
第1課題 入力速度	200～249字	250～299字	300～字		
第2課題 文書作成	A (5ミス以下) の場合は、第1課題で認定された級から2つ上の級を認定する。 B (6ミス～10ミス) の場合は、第1課題で認定された級から1つ上の級を認定する。 C (11ミス以上) の場合は、第1課題の級がそのまま認定される。				

※第1課題（入力速度）のみ受検の場合は、20文字以上正確に入力できている場合3～10級を認定する。

※第1課題の結果が10級に満たない場合、第2課題の結果がAおよびBであっても級認定しない。

(2) 採点基準

- ・採点基準は、情報処理検定協会日本語ワープロ検定試験基準に準拠する。配点については、以下の通りとする。

◆第1課題(速度) …… 1ミスにつき、1文字減とする。

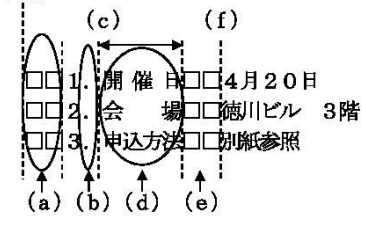
次の文例により、規則を示す。

日本は昔から実に環境に優しい暮らしをしていました。土や草、手作りの布や紙に囲まれていたのです。そして、それらは当然のようは繰り返し使われてきました。現代は、リサイクルを声高にして叫ばれている時代ですが、日本ではもともとごく自然に行われていました。中でも和紙は、暮らしのさまざまな場面で使われており、今もその素材の素晴らしさは高く評価されています。現在、使用した紙の再生率は、世界的にも高い水準に達しています。今後はこの数字をできる限り伸ばす努力が必要だと思います。



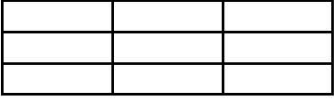
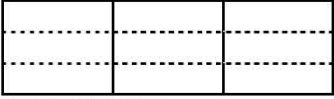

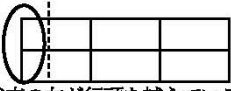
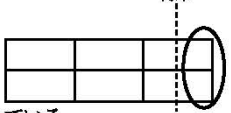
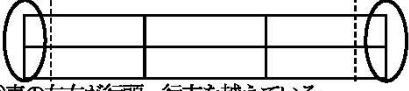
規 則		正しい例	誤った例	ミス
文字の大きさ	文字の大きさは混合しないこと。	環境に優しい	<u>環境</u> に優しい	1
文字のフォント	字体(明朝・ゴシックなど)は混合しないこと。	手作りの布や紙に	手作りの <u>布や紙</u> に	1
打ち始めの位置	段落の1文字目を必ずあけること。	□日本は昔から～暮らしをしていました。	日本は昔から～暮らしをしていました。	1
飛 び 字	余分なスペースをあげないこと。	～そして、それらは	～そして、_それらは	1
			～そして、____それらは	1
行 間 隔	一定間隔とし、余分な改行をしないこと。	ました。 ～略～ しは高く評価されて	ました。 ～略～ ↑↓ しは高く評価されて	1
誤 字	問題と異なった文字が打たれた場合は、問題の1文字について1ミスとする。	使用した紙の	私用した紙の	1
		暮らしのさまざまな	暮らしの様々な	4
		高く評価されて	たかく評価されて	1
脱 字	打ち落とした文字は1文字について1ミスとする。 ※脱行についても同様	今後はこの数字を	今後は数字を (このが脱字)	2
余 分 字	①問題以外の文字を打った場合は、その文字ごとに1ミスとする。 ②同じ文字を再度打った場合は、その文字数分のミスとする。	できる限り伸ばす	できる限り <u>に</u> 伸ばす	1
		紙の再生率	紙の再生の再生率	3
転 倒	転倒した文字は、文字数分を減点とする。	必要だと	必要とだ	2
そ の 他	①禁則処理について 正しい禁則処理によって1行が40文字になっていない場合はミスとしない。 ②改行の扱い方……1文字分とする(段落が変わったとき) ③書式設定で1行40文字に設定されている場合、文章が続いているにもかかわらず、1行40文字となっていない行については、その行1行について1ミスとする。また、強制改行の指示がないのに改行をしている場合も、その箇所ごとに1ミスとする。 ④書式設定で1行40文字に設定されていない場合は、1ミスとする。 ⑤長音記号「ー」とハイフン「-」の混合は許容範囲として減点はしない。 ⑥第1課題および第2課題の「文章」において、読点「、」とカンマ「,」はどちらか一方に統一してあれば許容範囲とする。混合している場合は全体で1ミスとする。 ⑦第1課題および第2課題の「文章」において、全角文字・半角文字・全角スペース・半角スペースの混合は全体で1ミスとする。			





減点基準	詳細および採点例	減点
別記事項	<p>①「記」は中央に位置すること。(文字の大きさは問わない)</p> <p>②別記事項の項目番号の前は、行頭より1～4文字あけること。</p> <p>③項目は、一番多い文字数に合わせて均等にすること。</p> <p>④項目と内容の間は、1～3文字あけること。</p> <p>◎項目の「.」は問題どおりでない場合は、全体で1ミスとする。</p> <p>⑤それぞれブロック内での入れ替えは、ブロックごとに1ミスとする。</p> <p>例</p> <p>行頭</p>  <p>(a) 1～4文字分のスペースはあるか                  (b) ピリオドで統一されているか                  (c) 各項目の先頭文字がそろっているか                  (d) 各項目が均等割り付けされているか                  (e) 1～3文字分のスペースはあるか                  (f) 各項目の内容の先頭文字がそろっているか</p> <p>【正】</p> <p>行頭</p> <pre>                 □□1. 開催日□□4月20日                 □□2. 会場□□徳川ビル 3階                 □□3. 申込方法□□別紙参照                 </pre> <p>【誤】</p> <p>行頭</p> <pre>                 1. 開催日                 2. 会場                 3. 申込方法                 </pre> <p>◎番号の前にスペースがない (複数ミスがあっても1ブロックとして採点する)</p> <pre>                 □□□□1. 開催日                 □□□□2. 会場                 □□□□3. 申込方法                 </pre> <p>◎番号の前のスペースがあきすぎ</p> <pre>                 □□1. 開催日                 □□2. 会場                 □□3. 申込方法                 </pre> <p>◎均等割り付けされていない項目が複数あっても1ブロックで採点する</p> <pre>                 □□1、開催日□□4月20日                 □□2、会場□□徳川ビル 3階                 □□3、申込方法□□別紙参照                 </pre> <p>◎ピリオドがすべて読点になっている (コンマ「,」、中点「・」の使用も不可)</p> <pre>                 □□1. 開催日□□4月20日                 □□2. 会場□□別紙参照                 □□3. 申込方法□□徳川ビル 3階                 </pre> <p>◎項目の内容が入れ替わっている</p> <pre>                 □□1. 会場□□4月20日                 □□2. 開催日□□別紙参照                 □□3. 申込方法□□徳川ビル 3階                 </pre> <p>◎項目が入れ替わっている</p> <p>◎項目の内容が入れ替わっている</p>	<p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>2</p>

減点基準	詳細および採点例	減点	
構成要素の入れ替え、構成要素内での入れ替えの減点について	①文書番号と発信日付の場合 【正】 中央 日検発第15号 令和3年4月9日 行末 日検発第15号 令和3年4月9日	【誤】 行末 令和3年4月9日 日検発第15号 ◎文書番号と発信日付が入れ替わっている 行頭 令和3年4月9日 日検発第15号 ◎行頭から打ち始めている(2ミス) ◎文書番号と発信日付が入れ替わっている(1ミス)	1  3
	②受信者名と発信者名の場合 【正】 行頭 日検センター 日検 太郎 様 中央 徳川クラブ 徳川 和夫 行末 徳川クラブ 徳川 和夫	【誤】 行頭 徳川クラブ 徳川 和夫 中央 日検センター 日検 太郎 様 行末 日検センター 日検 太郎 様 ◎受信者と発信者が入れ替わっている ◎受信者が中央を越えて右に配置されている ◎発信者が中央を越えて左に配置されている	3
	③構成要素内での場合 【正】 日 検 高 等 学 校 学 校 長 日 検 太 郎 行 末 学 校 長 日 検 太 郎 日 検 高 等 学 校	【誤】 学 校 長 日 検 太 郎 日 検 高 等 学 校 行 末 学 校 長 日 検 太 郎 日 検 高 等 学 校 ◎学校名と名前が入れ替わっている	1
下線 ◎1本の下線の指示一か所につき複数のミスがあっても1ミスとする	①指定された文字位置に引くこと。ただし、文字が入力されていない場合は、下線の減点はしない。 【正】 活動時間	【誤】 活動時間 ◎下線の種類が違う 活動時間 ◎下線が指定箇所まで引かれていない 活動時間 ◎下線が指定箇所を越えている ◎下線の種類が違う	1 1 1
囲み線 ◎囲み線の指示一か所につき複数のミスがあっても1ミスとする	①指定された文字位置を囲むこと。 【正】 賛助会員様への内覧会のご案内	【誤】 賛助会員様への内覧会のご案内 賛助会員様への内覧会のご案内 賛助会員様への内覧会のご案内	1 1 1
網かけ ◎網かけの指示一か所につき複数のミスがあっても1ミスとする	①指定された文字位置にかけること。 【正】 賛助会員様への内覧会のご案内 ◎網かけの種類、色は問わない。ただし、文字が判読できなかった場合は判読できない文字数分のミスとする。	【誤】 賛助会員様への内覧会のご案内 賛助会員様への内覧会のご案内 賛助会員様への内覧会のご案内 賛助会員様への内覧会のご案内 文字が判読できるためミスとしない	1 1 1 減点なし

減点基準	詳細および採点例	減点																																																																								
<p>表</p> <p>◎表作成において線に関するミスは、最大5ミスまでとする</p>	<p>①線の不足および余分な線は1本ごとのミスとする。</p> <p><b>【正】</b></p>  <p><b>【誤】</b></p>  <p>◎表内の線(縦2本、横2本)が不足</p> <p>①線種の違いは全体で1ミスとする。</p> <p><b>【正】</b></p>  <p><b>【誤】</b></p>  <p>◎横2本の線種が違う</p> <p>①表の位置(表は行頭、行末を越えないこと)</p> <p><b>【正】</b></p> <p>行頭 行末</p> <p>1. 日時 ~ 2. 場所 ~</p> <p>敬具</p>  <p><b>【誤】</b></p> <p>行頭 行末</p>  <p>◎表の左が行頭を越えている</p> <p>行頭 行末</p>  <p>◎表の右が行末を越えている</p> <p>行頭 行末</p>  <p>◎表の左右が行頭、行末を越えている</p>	<p>4</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p>																																																																								
<p>表内の数字</p>	<p>①表内の英数字の全半角は、見出しごとにそろえること。</p> <p><b>【正】</b></p> <table border="1" data-bbox="464 1240 818 1368"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>冊数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入金伝票</td> <td>6冊</td> <td>960円</td> </tr> <tr> <td>金銭出納帳</td> <td>2冊</td> <td>1,250円</td> </tr> <tr> <td>領収書</td> <td>10冊</td> <td>3,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【誤】</b></p> <table border="1" data-bbox="930 1240 1348 1368"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>冊数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入金伝票</td> <td>6冊</td> <td>960円</td> </tr> <tr> <td>金銭出納帳</td> <td>2冊</td> <td>1,250円</td> </tr> <tr> <td>領収書</td> <td>10冊</td> <td>3,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>半角でそろっているのでミスとしない</p> <p>①表内の数字は、1字ごとに1ミスとする。</p> <p><b>【正】</b></p> <table border="1" data-bbox="464 1464 871 1592"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>日にち</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文明発祥</td> <td>4/3~5</td> <td>11:00~12:00</td> </tr> <tr> <td>高い表現力</td> <td>4/6~8</td> <td>13:00~14:00</td> </tr> <tr> <td>美術的価値</td> <td>4/9~11</td> <td>14:20~15:20</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【誤】</b></p> <table border="1" data-bbox="930 1464 1342 1592"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>日にち</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文明発祥</td> <td>4/3~5</td> <td>11:00~12:00</td> </tr> <tr> <td>高い表現力</td> <td>4/3~5</td> <td>13:00~14:00</td> </tr> <tr> <td>美術的価値</td> <td>4/9~11</td> <td>14:20~15:00</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎コンマを含めた数字部分5文字、単位(円)1文字の未入力</p> <p><b>【正】</b></p> <table border="1" data-bbox="464 1653 855 1780"> <thead> <tr> <th>期間</th> <th>講座名</th> <th>料金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5月~6月</td> <td>暮らしの筆文字</td> <td>2,000円</td> </tr> <tr> <td>6月~7月</td> <td>大正琴</td> <td>2,500円</td> </tr> <tr> <td>7月~8月</td> <td>ちりめん細工</td> <td>3,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【誤】</b></p> <table border="1" data-bbox="930 1653 1326 1780"> <thead> <tr> <th>期間</th> <th>講座名</th> <th>料金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5月~6月</td> <td>暮らしの筆文字</td> <td>2,000円</td> </tr> <tr> <td>6月~7月</td> <td>大正琴</td> <td>2,500円</td> </tr> <tr> <td>7月~8月</td> <td>ちりめん細工</td> <td>3,000円</td> </tr> </tbody> </table>	品名	冊数	金額	入金伝票	6冊	960円	金銭出納帳	2冊	1,250円	領収書	10冊	3,000円	品名	冊数	金額	入金伝票	6冊	960円	金銭出納帳	2冊	1,250円	領収書	10冊	3,000円	内容	日にち	時間	文明発祥	4/3~5	11:00~12:00	高い表現力	4/6~8	13:00~14:00	美術的価値	4/9~11	14:20~15:20	内容	日にち	時間	文明発祥	4/3~5	11:00~12:00	高い表現力	4/3~5	13:00~14:00	美術的価値	4/9~11	14:20~15:00	期間	講座名	料金	5月~6月	暮らしの筆文字	2,000円	6月~7月	大正琴	2,500円	7月~8月	ちりめん細工	3,000円	期間	講座名	料金	5月~6月	暮らしの筆文字	2,000円	6月~7月	大正琴	2,500円	7月~8月	ちりめん細工	3,000円	<p>1</p> <p>4</p> <p>6</p>
品名	冊数	金額																																																																								
入金伝票	6冊	960円																																																																								
金銭出納帳	2冊	1,250円																																																																								
領収書	10冊	3,000円																																																																								
品名	冊数	金額																																																																								
入金伝票	6冊	960円																																																																								
金銭出納帳	2冊	1,250円																																																																								
領収書	10冊	3,000円																																																																								
内容	日にち	時間																																																																								
文明発祥	4/3~5	11:00~12:00																																																																								
高い表現力	4/6~8	13:00~14:00																																																																								
美術的価値	4/9~11	14:20~15:20																																																																								
内容	日にち	時間																																																																								
文明発祥	4/3~5	11:00~12:00																																																																								
高い表現力	4/3~5	13:00~14:00																																																																								
美術的価値	4/9~11	14:20~15:00																																																																								
期間	講座名	料金																																																																								
5月~6月	暮らしの筆文字	2,000円																																																																								
6月~7月	大正琴	2,500円																																																																								
7月~8月	ちりめん細工	3,000円																																																																								
期間	講座名	料金																																																																								
5月~6月	暮らしの筆文字	2,000円																																																																								
6月~7月	大正琴	2,500円																																																																								
7月~8月	ちりめん細工	3,000円																																																																								

減点基準	詳細および採点例	減点																																													
<p>表内の文字位置 (I)</p>	<p>①表内の見出しは、中央揃え (左右を同じあき) とする。                  ②表内の見出しを除く文字は、左をそろえる。                  ③表内の数字はケタをそろえる。または、定地点でそろえる。</p> <p><b>【正】</b>                  ◎見出しは中央にそろえる</p> <table border="1" data-bbox="467 383 818 510"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>冊数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入金伝票</td> <td>6冊</td> <td>960円</td> </tr> <tr> <td>金銭出納帳</td> <td>2冊</td> <td>1,250円</td> </tr> <tr> <td>領収書</td> <td>10冊</td> <td>3,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【言欠】</b>                  ◎表内のミスは縦または横ブロックごとに採点をする</p> <table border="1" data-bbox="887 383 1286 510"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>冊数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入金伝票</td> <td>6冊</td> <td>960円</td> </tr> <tr> <td>金銭出納帳</td> <td>2冊</td> <td>1,250円</td> </tr> <tr> <td>領収書</td> <td>10冊</td> <td>3,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎上の見出しが2か所中央にない                  (2か所以上でも横のブロックで1ミス)</p> <table border="1" data-bbox="914 600 1265 728"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>冊数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入金伝票</td> <td>6冊</td> <td>960円</td> </tr> <tr> <td>金銭出納帳</td> <td>2冊</td> <td>1,250円</td> </tr> <tr> <td>領収書</td> <td>10冊</td> <td>3,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎文字の左がそろっていない                  ◎数字の桁がそろっていない</p>	品名	冊数	金額	入金伝票	6冊	960円	金銭出納帳	2冊	1,250円	領収書	10冊	3,000円	品名	冊数	金額	入金伝票	6冊	960円	金銭出納帳	2冊	1,250円	領収書	10冊	3,000円	品名	冊数	金額	入金伝票	6冊	960円	金銭出納帳	2冊	1,250円	領収書	10冊	3,000円	<p>1</p> <p>2</p>									
品名	冊数	金額																																													
入金伝票	6冊	960円																																													
金銭出納帳	2冊	1,250円																																													
領収書	10冊	3,000円																																													
品名	冊数	金額																																													
入金伝票	6冊	960円																																													
金銭出納帳	2冊	1,250円																																													
領収書	10冊	3,000円																																													
品名	冊数	金額																																													
入金伝票	6冊	960円																																													
金銭出納帳	2冊	1,250円																																													
領収書	10冊	3,000円																																													
<p>表内の文字位置 (II)</p>	<p>①セル内の上下の文字位置は、中央にあること。                  表内の上下の文字位置は、全体で1ミスとする。</p> <p><b>【正】</b></p> <table border="1" data-bbox="531 907 786 1034"> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1号館</td> <td>生物室</td> <td rowspan="2">3階</td> </tr> <tr> <td>化学室</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2号館</td> <td>音楽室</td> <td rowspan="2">4階</td> </tr> <tr> <td>情報処理室</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【言欠】</b></p> <table border="1" data-bbox="978 907 1249 1034"> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1号館</td> <td>生物室</td> <td rowspan="2">3階</td> </tr> <tr> <td>化学室</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2号館</td> <td>音楽室</td> <td>4階</td> </tr> <tr> <td>情報処理室</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="978 1093 1249 1220"> <tbody> <tr> <td>1号館</td> <td>生物室</td> <td rowspan="2">3階</td> </tr> <tr> <td></td> <td>化学室</td> </tr> <tr> <td>2号館</td> <td>音楽室</td> <td rowspan="2">4階</td> </tr> <tr> <td></td> <td>情報処理室</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="467 1279 855 1406"> <thead> <tr> <th>写真家</th> <th>テーマ</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鈴木 一樹</td> <td>平和と子供たち</td> <td>平和を願う子供たちの姿です。</td> </tr> <tr> <td>大島 まり</td> <td>心豊かな暮らし</td> <td>本当の豊かさとは何でしょう。</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【言欠】</b></p> <table border="1" data-bbox="914 1279 1302 1406"> <thead> <tr> <th>写真家</th> <th>テーマ</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鈴木 一樹</td> <td>平和と子供たち</td> <td>平和を願う子供たちの姿です。</td> </tr> <tr> <td>大島 まり</td> <td>心豊かな暮らし</td> <td>本当の豊かさとは何でしょう。</td> </tr> </tbody> </table>	1号館	生物室	3階	化学室	2号館	音楽室	4階	情報処理室	1号館	生物室	3階	化学室	2号館	音楽室	4階	情報処理室		1号館	生物室	3階		化学室	2号館	音楽室	4階		情報処理室	写真家	テーマ	備考	鈴木 一樹	平和と子供たち	平和を願う子供たちの姿です。	大島 まり	心豊かな暮らし	本当の豊かさとは何でしょう。	写真家	テーマ	備考	鈴木 一樹	平和と子供たち	平和を願う子供たちの姿です。	大島 まり	心豊かな暮らし	本当の豊かさとは何でしょう。	<p>1</p> <p>1</p> <p>1</p>
1号館	生物室		3階																																												
	化学室																																														
2号館	音楽室	4階																																													
	情報処理室																																														
1号館	生物室	3階																																													
	化学室																																														
2号館	音楽室	4階																																													
	情報処理室																																														
1号館	生物室	3階																																													
	化学室																																														
2号館	音楽室	4階																																													
	情報処理室																																														
写真家	テーマ	備考																																													
鈴木 一樹	平和と子供たち	平和を願う子供たちの姿です。																																													
大島 まり	心豊かな暮らし	本当の豊かさとは何でしょう。																																													
写真家	テーマ	備考																																													
鈴木 一樹	平和と子供たち	平和を願う子供たちの姿です。																																													
大島 まり	心豊かな暮らし	本当の豊かさとは何でしょう。																																													
<p>表下の※の文章の位置</p>	<p>①※のついた文章は、表の左右を越えないこと。</p> <p><b>【正】</b></p> <table border="1" data-bbox="467 1509 879 1637"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>日にち</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文明発祥</td> <td>4/3～ 5</td> <td>11:00～12:00</td> </tr> <tr> <td>高い表現力</td> <td>4/6～ 8</td> <td>13:00～14:00</td> </tr> <tr> <td>美術的価値</td> <td>4/9～11</td> <td>14:20～15:20</td> </tr> </tbody> </table> <p>※定員になりましたら締め切ります。</p> <p><b>【言欠】</b></p> <table border="1" data-bbox="914 1509 1318 1637"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>日にち</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文明発祥</td> <td>4/3～ 5</td> <td>11:00～12:00</td> </tr> <tr> <td>高い表現力</td> <td>4/6～ 8</td> <td>13:00～14:00</td> </tr> <tr> <td>美術的価値</td> <td>4/9～11</td> <td>14:20～15:20</td> </tr> </tbody> </table> <p>※定員になりましたら締め切ります。</p>	内容	日にち	時間	文明発祥	4/3～ 5	11:00～12:00	高い表現力	4/6～ 8	13:00～14:00	美術的価値	4/9～11	14:20～15:20	内容	日にち	時間	文明発祥	4/3～ 5	11:00～12:00	高い表現力	4/6～ 8	13:00～14:00	美術的価値	4/9～11	14:20～15:20	<p>1</p>																					
内容	日にち	時間																																													
文明発祥	4/3～ 5	11:00～12:00																																													
高い表現力	4/6～ 8	13:00～14:00																																													
美術的価値	4/9～11	14:20～15:20																																													
内容	日にち	時間																																													
文明発祥	4/3～ 5	11:00～12:00																																													
高い表現力	4/6～ 8	13:00～14:00																																													
美術的価値	4/9～11	14:20～15:20																																													

減点基準	詳細および採点例	減点																																																												
表内の縦書き	<p>①セル内の縦書きは、垂直方向で文字位置をそろえる。 ②縦書きにしていないセルごとにミスとする。</p> <p><b>【正】</b></p> <table border="1" data-bbox="523 293 794 488"> <tr><td>生物室</td><td rowspan="2">三階</td></tr> <tr><td>化学室</td></tr> <tr><td>音楽室</td><td rowspan="2">四階</td></tr> <tr><td>情報処理室</td></tr> </table> <p><b>【誤】</b></p> <table border="1" data-bbox="975 293 1246 488"> <tr><td>生物室</td><td rowspan="2">三階</td></tr> <tr><td>化学室</td></tr> <tr><td>音楽室</td><td rowspan="2">四階</td></tr> <tr><td>情報処理室</td></tr> </table>	生物室	三階	化学室	音楽室	四階	情報処理室	生物室	三階	化学室	音楽室	四階	情報処理室	2																																																
生物室	三階																																																													
化学室																																																														
音楽室	四階																																																													
情報処理室																																																														
生物室	三階																																																													
化学室																																																														
音楽室	四階																																																													
情報処理室																																																														
行の高さ	<p>①行の高さをそろえる。</p> <p><b>【正】</b></p> <table border="1" data-bbox="464 591 874 719"> <thead> <tr><th>品名</th><th>冊数</th><th>金額</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>入金伝票</td><td>6冊</td><td>960円</td></tr> <tr><td>金銭出納帳</td><td>2冊</td><td>1,250円</td></tr> <tr><td>領収書</td><td>10冊</td><td>3,000円</td></tr> </tbody> </table> <p><b>【誤】</b></p> <table border="1" data-bbox="911 591 1342 741"> <thead> <tr><th>品名</th><th>冊数</th><th>金額</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>入金伝票</td><td>6冊</td><td>960円</td></tr> <tr><td>金銭出納帳</td><td>2冊</td><td>1,250円</td></tr> <tr><td>領収書</td><td>10冊</td><td>3,000円</td></tr> </tbody> </table> <p>◎行の高さが不ぞろい(全体で1ミス)</p>	品名	冊数	金額	入金伝票	6冊	960円	金銭出納帳	2冊	1,250円	領収書	10冊	3,000円	品名	冊数	金額	入金伝票	6冊	960円	金銭出納帳	2冊	1,250円	領収書	10冊	3,000円	1																																				
品名	冊数	金額																																																												
入金伝票	6冊	960円																																																												
金銭出納帳	2冊	1,250円																																																												
領収書	10冊	3,000円																																																												
品名	冊数	金額																																																												
入金伝票	6冊	960円																																																												
金銭出納帳	2冊	1,250円																																																												
領収書	10冊	3,000円																																																												
セルの網かけ	<p>①セルの網かけは、文字の網かけを代用しない。 ②セルの網かけは、全体で1ミスとする。 ③網かけにより線が判別できなかった場合は、その線の本数分のミスとする。</p> <p><b>【正】</b></p> <table border="1" data-bbox="464 904 874 1032"> <thead> <tr><th>品名</th><th>冊数</th><th>金額</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>入金伝票</td><td>6冊</td><td>960円</td></tr> <tr><td>金銭出納帳</td><td>2冊</td><td>1,250円</td></tr> <tr><td>領収書</td><td>10冊</td><td>3,000円</td></tr> </tbody> </table> <p><b>【誤】</b></p> <table border="1" data-bbox="911 904 1342 1032"> <thead> <tr><th>品名</th><th>冊数</th><th>金額</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>入金伝票</td><td>6冊</td><td>960円</td></tr> <tr><td>金銭出納帳</td><td>2冊</td><td>1,250円</td></tr> <tr><td>領収書</td><td>10冊</td><td>3,000円</td></tr> </tbody> </table> <p>◎文字の網かけを代用している</p> <table border="1" data-bbox="911 1093 1342 1220"> <thead> <tr><th>品名</th><th>冊数</th><th>金額</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>入金伝票</td><td>6冊</td><td>960円</td></tr> <tr><td>金銭出納帳</td><td>2冊</td><td>1,250円</td></tr> <tr><td>領収書</td><td>10冊</td><td>3,000円</td></tr> </tbody> </table> <p>◎指定セルまで網かけ処理がなされていない</p> <table border="1" data-bbox="911 1281 1342 1408"> <thead> <tr><th>品名</th><th>冊数</th><th>金額</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>入金伝票</td><td>6冊</td><td>960円</td></tr> <tr><td>金銭出納帳</td><td>2冊</td><td>1,250円</td></tr> <tr><td>領収書</td><td>10冊</td><td>3,000円</td></tr> </tbody> </table> <p>◎網かけ処理が指定場所でない</p> <table border="1" data-bbox="911 1469 1342 1597"> <thead> <tr><th>品名</th><th>冊数</th><th>金額</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>入金伝票</td><td>6冊</td><td>960円</td></tr> <tr><td>金銭出納帳</td><td>2冊</td><td>1,250円</td></tr> <tr><td>領収書</td><td>10冊</td><td>3,000円</td></tr> </tbody> </table> <p>◎網かけにより文字が判別できない(6文字) ◎網かけにより線が判別できない(2カ所)</p>	品名	冊数	金額	入金伝票	6冊	960円	金銭出納帳	2冊	1,250円	領収書	10冊	3,000円	品名	冊数	金額	入金伝票	6冊	960円	金銭出納帳	2冊	1,250円	領収書	10冊	3,000円	品名	冊数	金額	入金伝票	6冊	960円	金銭出納帳	2冊	1,250円	領収書	10冊	3,000円	品名	冊数	金額	入金伝票	6冊	960円	金銭出納帳	2冊	1,250円	領収書	10冊	3,000円	品名	冊数	金額	入金伝票	6冊	960円	金銭出納帳	2冊	1,250円	領収書	10冊	3,000円	1 1 1 8
品名	冊数	金額																																																												
入金伝票	6冊	960円																																																												
金銭出納帳	2冊	1,250円																																																												
領収書	10冊	3,000円																																																												
品名	冊数	金額																																																												
入金伝票	6冊	960円																																																												
金銭出納帳	2冊	1,250円																																																												
領収書	10冊	3,000円																																																												
品名	冊数	金額																																																												
入金伝票	6冊	960円																																																												
金銭出納帳	2冊	1,250円																																																												
領収書	10冊	3,000円																																																												
品名	冊数	金額																																																												
入金伝票	6冊	960円																																																												
金銭出納帳	2冊	1,250円																																																												
領収書	10冊	3,000円																																																												
品名	冊数	金額																																																												
入金伝票	6冊	960円																																																												
金銭出納帳	2冊	1,250円																																																												
領収書	10冊	3,000円																																																												

4 各課題の問題例

(1) 第1課題

◎次の文章を入力しなさい。ただし、ふりがなはつけなくてよい。 (10分)

ウナギは数が減って危機的な状況です。これまでも絶滅が心配されてきましたが、対策はあまり進んでいません。日本は最もウナギを食べる国の一つです。食べ過ぎず、ウナギが生きやすい環境をつくれるか。消費者の行動が問われています。

世界には16種類のウナギがありますが、日本で食べられてきたのは主にニホンウナギという種類です。かつては日本や中国など東アジアの川にたくさんいましたが、今はほとんどとれません。原因は人間があまりにたくさん食べてしまったことです。川にダムなどがつくられ、ウナギが自由にさかのぼったり、下ったりしにくくなったことも理由のようです。

そのため日本の沿岸に来たウナギの子ども(シラスウナギ)を、つかまえて養殖池で育ててきました。日本のウナギのほぼ全ては養殖のものです。ただシラスウナギも減っています。これまで最も多くとれた1963年ごろは年間200トン以上でした。この10年ほどは年間5~20トン未満です。

近年、日本の消費者は別の種類も多く食べています。世界自然保護基金(WWF)ジャパンなどが、2024年に全国で売られていたかば焼きを調べました。約4割は北アメリカなどにいるアメリカウナギでした。

デーリー東北新聞社提供

2025年(令和7年)6月14日

週刊D Jより抜粋「絶滅が心配なウナギ」

第1課題

◎次の文章を入力しなさい。ただし、ふりがなはつけなくてよい。(10分)

下北半島と津軽半島に囲まれている陸奥湾では、年によってばらつきはありますが、毎年4月末～6月中旬に野生のイルカが訪れます。今年も大きな群れが確認でき、集団で小魚を追ったり、海面を跳びはねたりする様子を見ることができました。

長年イルカの観察を続ける「イルカ博士」こと、青森大社会学部の清川繁人教授によると、陸奥湾に入ってくるイルカのほとんどがカマイルカという種類で、200頭以上が訪れているそうです。

イルカは4月中旬ごろから陸奥湾にやって来て、餌となるイワシを仲間たちと追い込む漁をしたり、子どもイルカの集団を協力して育てたりしています。サーフィンのように波に乗って船と並走することもあり、清川教授は「イルカは知能も高く、波のうねりに乗って遊んでいます。子育てや繁殖を行うのに安全な場所なのでしょうね」と話していました。

陸奥湾には、たまにイルカよりも大きな生き物が入ってくることもあります。今月9日には、ミンククジラと思われる生き物の姿を見ることができました。

イルカは湾内を運行するフェリーや遊覧船で観察することができます。ただ、6月中旬には北海道方面へ移動してしまうので、見たい人は早めに陸奥湾を訪れてみてください。

デーリー東北新聞社提供

2024年(令和6年)5月18日

週刊DJより抜粋

「陸奥湾でイルカ観察しよう」

岩村雅裕

つぎ ぶんしょう にゅうりょく  
◎次の文章を入力しなさい。ただし、ふりがなはつけなくてよい。 (10分) ぶん

きたおうちほう  
北奥羽地方にはさまざまな動物が生息しています。今回はそれらを紹介していきます。皆  
さんは見たことがありますか。

ひと せいかつけん ちか ところ  
人の生活圏に近い所にいるのは、キツネ、アナグマ、ホンドリスなどです。車で郊外を  
はし  
走っていると、見かけることが多くあります。ホンドリスは八戸公園などの林にもいます。  
アナグマは警戒心が薄く、いったん隠れても再び現れることが多いです。キツネは畑など  
で見かけますが、人家近くでもひょっこり現れることがあります。

あおもりけん いわてけんぼくちほう さんち せいそく  
青森県から岩手県北地方の山地には、ツキノワグマが生息しています。警戒心が強く、  
あまり人前には現れませんが、最近では人を恐れない個体が出現しています。近距離でばっ  
たり遭うと、襲ってくることもあります。

てんねんきねんぶつ さんち きんこう はたち しゅつぶつ  
天然記念物のカモシカは山地や近郊の畑地に出没します。たまに街中に現れますが、距  
離があればじっとこっちを見ているぐらいです。

ニホンジカのみくげき ふ  
ニホンジカの目撃が増えていますが、こちらはびよんびよんと跳ね、駆け回ります。稲  
などを食べる場所も目撃されており、農作物の食害が心配されます。以前はあまり警戒  
心がないように見えたが、狩猟の対象にもなっているからか、最近では人の姿をみると  
すぐに逃げ出します。

デーリー東北新聞社提供

2022年(令和4年)11月26日

「週間DJ」より抜粋

かいとうようし  
解答用紙

れいわ ねんど 令和7年度 PC入力分野 だい くだい ぶんしよきくせい 第2課題 文書作成

受検番号 D-〇-〇

令和7年11月1日

青森県立りんご特別支援学校

校長田中勝幸様

青森フルータスFC株式会社

代表取締役新野信司

あおもり秋のサッカースクール開催のご案内

拝啓錦秋の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。さて、当クラブでは、県内の特別支援学校に在籍する生徒を対象に、サッカーを通じて体を動かす楽しさを知ってもらうため、あおもり秋のサッカースクールを開催いたします。つきましては、下記のとおりご案内いたしますので、ぜひこの機会にご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 開催日令和7年11月15日(土)
2. 場所青森フルータスFC・スタジアム
3. 時間10:00~12:00
4. 申込方法別紙参照
5. プログラム案内

※各プログラムの定員は15名です。

以上

【問題例】

問題用紙

令和7年度 PC入力分野 第2課題 文書作成

下記の手本を参考にして、次の文書に表を入力し、全体の体裁を整えなさい。

ただし、ふりがなはつけなくてよい。(15分)

令和7年11月1日

青森県立りんご特別支援学校

校長 田中 勝幸 様

青森フルータスFC株式会社

代表取締役 新野 信司

あおもり秋のサッカースクール開催のご案内

拝啓 錦秋の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、当クラブでは、県内の特別支援学校に在籍する生徒を対象に、サッカーを通じて体を動かす楽しさを知ってもらうため、あおもり秋のサッカースクールを開催いたします。

つきましては、下記のとおりご案内いたしますので、ぜひこの機会にご参加くださいませうようお願い申し上げます。

敬 具

記

- 開催日 令和7年11月15日(土)
- 場 所 青森フルータスFC・スタジアム
- 時 間 10:00~12:00
- 申込方法 別紙参照
- プログラム案内

プログラム名	内容	保険料
シュートで的を倒せ!	基本的なシュートの方法を学び、的を倒します。	100円
パスをつないでゴールに迫れ!	パスとトラップの基本を学び、ゴールに向かいます。	150円
ドリブルで相手を抜き去れ!	ドリブルの基礎を学び、相手を抜くコツを身に付けます。	200円

※各プログラムの定員は15名です。

以 上

令和6年度 PC入力分野 文書作成 (第2課題解答用紙)

令和6年11月1日

青森県立青森総合病院

院長宮村秀郎殿

青森県立花園特別支援学校

校長木下和生

開校50周年記念式典のご案内

拝啓紅葉の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。さて、本校は本年をもちまして開校50周年を迎えることができました。ひとえに皆様方のご支援の賜物と厚くお礼申し上げます。つきましては、下記のとおり記念式典を挙行政いたしますので、ご多用のところ恐縮ではございますが、何卒ご出席賜りますようご案内申し上げます。敬具

記

1. 挙行政日令和6年12月6日(金)
2. 場所青森県立花園特別支援学校体育館
3. 時間10:00～10:50
4. 式典次第

※同封の葉書にて出欠をお知らせくださいますよう、お願い申し上げます。

以上

か き てほん さんこう つぎ ぶんしょ ひょう にゅうりょく ぜんたい ていさい ととの  
下記の手本を参考にして、次の文書に表を入力し、全体の体裁を整えなさい。  
ただし、ふりがなはつけなくてよい。 (15分)

令和6年11月1日

青森県立青森総合病院  
院長 宮村 秀郎 殿

青森県立花園特別支援学校  
校長 木下 和生

開校50周年記念式典のご案内

拝啓 紅葉の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、本校は本年をもちまして開校50周年を迎えることができました。ひとえに皆様方のご支援の賜物と厚くお礼申し上げます。

つきましては、下記のとおり記念式典を挙行いたしますので、ご多用のところ恐縮ではございますが、何卒ご出席賜りますようご案内申し上げます。

敬 具

記

1. 挙 行 日 令和6年12月6日(金)
2. 場 所 青森県立花園特別支援学校体育館
3. 時 間 10:00~10:50
4. 式 典 次 第

	時 間	次 第
1	10:00~10:05	開式のことば
2	10:05~10:20	校長挨拶
3	10:20~10:40	来賓祝辞
4	10:40~10:45	50周年記念品披露
5	10:45~10:50	閉式のことば

※同封の葉書にて出欠をお知らせくださいますよう、お願い申し上げます。

以 上

令和5年度 PC入力分野 文書作成 (第2課題解答用紙)

令和5年12月1日

青森県立あおぞら特別支援学校

校長佐々木修司殿

青森少年少女自然の家

所長杉本和哉

自然ふれあい活動のご招待

拝啓小雪の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。さて、このたび当施設で企画・募集いたしました、自然ふれあい活動にご応募いただき、ありがとうございました。厳選なる抽選の結果、貴校が当選されましたことお知らせいたします。つきましては、下記のとおりご案内いたしますので、奮ってご参加くださいますよう貴校児童生徒にお知らせいただければ幸いです。敬具

記

1. 開催日令和6年1月13日(土) ※荒天時は14日(日)
2. 場所青森少年少女自然の家
3. 申込方法別紙参照
4. 時間13:30～16:00
5. プログラム案内

※各プログラム定員20名です。

以上

かき てほん さんこう つぎ ぶんしょ ひょう にゆうりよく ぜんたい ていさい ととの  
下記の手本を参考にして、次の文書に表を入力し、全体の体裁を整えなさい。  
ただし、ふりがなはつけなくてよい。 (15分)

令和5年12月1日

青森県立あおぞら特別支援学校  
校長 佐々木 修司 殿

青森少年少女自然の家  
所長 杉本 和哉

自然ふれあい活動のご招待

拝啓 小雪の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび当施設で企画・募集いたしました、自然ふれあい活動にご応募いただき、  
ありがとうございました。厳選なる抽選の結果、貴校が当選されましたことをお知らせいた  
します。

つきましては、下記のとおりご案内いたしますので、奮ってご参加くださいますよう貴校  
児童生徒にお知らせいただければ幸いです。

敬 具

記

1. 開催日 令和6年1月13日(土) ※荒天時は14日(日)
2. 場 所 青森少年少女自然の家
3. 申込方法 別紙参照
4. 時 間 13:30~16:00
5. プログラム案内

プログラム名	内 容	1名様保険料金
スポーツ雪合戦	チームに分かれて、 雪合戦をしよう	90円
かまくら作り	かまくらを作って、 中でお餅を食べよう	120円
スノーモービル体験	スノーモービルで、 森をミニ探検しよう	1,000円

※各プログラム定員20名です。

以 上